

第588回 新潟放送番組審議会 議事録

審議番組

テレビ番組 「メディアシップ発ダイばん！」



平成25年6月19日

BSN新潟放送

第588回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成25年6月19日(水)午前11:00~

2. 開催場所 BSN本社6階会議室

3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長 松川公敏	副委員長 相羽利子
委員 正道かほる	委員 古賀豊
委員 小島良子	委員 行形貴子

委員側欠席者(敬称略・順不同)

委員 高井盛雄	委員 渡辺隆
委員 佐々木広介	委員 斎藤俊太郎

新潟放送側出席者

社長 竹石松次	常務 熊倉雄三
常務 梅津雅之	編成局長 野島常雄
営業局長 島田好久	ラジオセンター長 小原弘志

説明員 事業局コンテンツ事業部長
島田譲

事務局

社長室長	佐藤隆夫(事務局長)
考查広報部長	増山由美子(事務局員)

4. 議題

1. 詰問 「新潟放送番組基準」の改正について

2. 審議番組

テレビ番組 「メディアシップ発ダイばん！」

放送日時:5月25日(土) 午後4:54~5:30

5. 議事の概要

はじめに「新潟放送番組基準」の改正について、番組審議会に詰問した。野島編成局長が改正の理由・内容を説明し、委員による審議を経て承認された。

次に、6月の審議番組 「メディアシップ発ダイばん！」について、審議が行われた。

~番組審議委員の意見~

企画・制作に大学生を起用している番組作りは新鮮。出演している大学生の目がキラキラしていた。

メディアシップスタジオからの生放送というのが好印象。車の往来や街の風景が背景になっているのが良い。

番組を見て今の若い世代のおしゃれ感覚がわかった。

大学生がテレビを見るのは深夜が多いと聞くが、土曜日夕方のこの時間帯、ターゲットは大学生なのか？どの年代に向けて番組作りをしているのか？

情報番組としては形が整っていたが、例えば映画の紹介をしたなら上映している映画館を紹介するなど、細かい情報がほしい。

個人で情報を発信する手段をいろいろ持っている今の若者、この番組はまた新しい発信の場になるのだろうと感じる。

明るく、若さに満ち溢れた番組である。MCのしゃべりのテンポが良く、おしゃれ感がある。

番組制作を通じてチームワークや作り上げる喜びを学ぶはず。そういう場を若者に与えるのは、これからのメディアの役割なのではないか。

~島田コンテンツ事業部長から~

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

誰に向けて何を伝えていくか、試行錯誤を続けているところだが、今の新潟の大学生が考えていること・興味を持っていることを、その親世代にわかってもらえればという思いで企画している。初めての試みなので、いろいろなことをやってみたい。

大学生には、この番組を通じて社会人になった時に必要なコミュニケーション能力を高めてほしいと思っている。

【文責・番組審議会事務局】
